

いっしょに語ろう、もっと話そう。

2022

# 信頼

Vol. 68

中部大学後援会会報



特集

学内の学生に聞きました!

# いま、何してる?

中部大学の  
素晴らしさを  
体験してください。



中部大学後援会 会長  
**大井田 潤**  
おおいた じゆん

平素は後援会活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今年度も引き続き会長を務めます大井田です。謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年度の「父母との集い」は、WEB配信が中心となり、皆様と直接お会いする機会が少なく残念に思っていました。しかし、昨秋の1・2年生の保護者および今夏の3・4年生の保護者を対象とした「父母との集い」は、感染対策を取りながらも開催することができ、大変うれしく思っております。私のモットーは、現地現物確認です。何事も経験することが大切だと、わが子たちにも言ってきました。現場へ行き、現物を見て自分で確認したことがすべて正しいということを常に伝えていきます。ただししばらく不安定な状況は続きそうですが、中部大学後援会では、今後も状況に応じて対面形式やリモート形式を活用するなど工夫をしながら、感染対策を講じ、行事を開催してまいります。皆様にも中部大学へぜひ足を運びいただき、現地現物確認をして、中部大学の素晴らしさを体験していただければと思います。今後とも学生の皆さん、教職員の方々はじめ、中部大学を支援していく所存です。引き続き、保護者の皆様の変わらぬご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

入りたい、  
入って良かった、  
卒業して  
良かった大学へ。



中部大学 学長  
**竹内 芳美**  
たけうち よしみ

後援会会員の皆様には、日頃より学生に対する援助、大学への助成など多大なるご支援を賜り心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により日常生活が奪われました。授業は遠隔となり、閑散とした学内を見て残念な気持ちもありました。しかし、学生の修学の機会を逃してはならないという思いで、全教職員が丸となって感染対策に取り組み、できる限りのことを実施してきました。後援会の主な活動、「父母との集い」においても、昨年度はWEBの活用や電話による個別相談を取り入れて実施しましたが、今年度は感染対策を施しながら6月に3・4年生の保護者の皆様対象の「父母との集い」を開催することができました。11月には1・2年生の保護者の皆様を対象とした「父母との集い」を開催予定です。ぜひご子息・ご息女が学ぶキャンパスにお越しください。2021年4月に学長に就任して1年余り、大学が直面する課題等に取り組みできました。中部大学が、入りたい大学、入って良かった大学、卒業して良かった大学になるべく邁進していく所存です。そのためには皆様のお力添えが必要です。引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

02.

特集

## 学内の学生に聞きました! いま、何してる?

- 09. 充実した学生生活のすすめ  
—保護者の皆様へメッセージ—
- 11. 中部大学のキャリア支援
- 13. 内定者の声～私の就活体験～
- 15. ゼミ紹介
- 19. 学生インタビュー  
私のちいさな幸せ～これがあるから頑張れる～

- 21. 父母インタビュー  
わが子が通う大学を知る
- 24. 2022年度 中部大学後援会  
「役員会・評議員会」報告
- 27. Campus Snap
- 29. CHUBU UNIVERSITY NEWS

CONTENTS

信頼 Vol. 68



表紙:  
放送研究会 部長  
藤川 陽斗 さん  
工学部 応用化学科 3年



## 特集

# 学内の学生に聞きました！ いま、何してる？

約3年ぶりに、行動制限の緩和が進み、通常に近い学生生活を取り戻した2022年春。コロナ禍という難局を経て、学生たちはいま、キャンパスでどのように過ごしているのでしょうか。気になる学生たちの「日常」に注目してみました。





時間 10:10

場所 25号館2階講義室



## 入門科目で感じた 地理学の奥深さ。

SCENE 01

### 地理学への案内(1年次基礎科目)

高等学校の「地理」と大学の「地理学」との違いを学ぶ必修科目。学問として地理系の分野を考える際の視点や基礎的手法について、複数の教員によるオムニバス形式で学んでいく。



地理学とはどのような学問であるか。

その入口を、複数の教員から幅広く学ぶ入門科目が「地理学への案内」だ。「地域課題やまちづくりには元々興味があったのですが、末田先生の講義を受けて、より一層興味が増しました」と話すのは、歴史地理学科1年の伴幹太さん。末田先生の話術の魅力に引き込まれている学生の一人だ。地理学は、地形や気候などの自然的条件と、歴史や人口などの社会的条件を関連付けて考察する学び。また、ある特定の分野を2つの地域で比べ、それによってわかった地域差から考察する学びなど、さまざまな考え方があるという。「今は、今後行う現地調査に向けて、調査方法や手順について学んでいきます」と教えてくれた。

「新旧の地形図を比べてまちがどう変化していったのか、その変化の過程で何があったのかを考えることで、新たなまちの魅力を発見することができるのも地理学の魅力です」と語る伴さんの将来の目標は、鉄道会社や旅行会社への就職だという。「沿線地域と連携して観光客誘致のための企画・運営に携わり、地域の活性化につながるような仕事をしたいです」。地理学の学びを通して、将来を見据えている伴さんの姿がそこにあった。

# 恵那キャンパスの森林で 土壌機能の関係把握。

SCENE 02

## 卒業研究(環境生物科学科)

学生生活の集大成として行う研究。自分自身で問題を探索し、適切な方法を見つけて分析し、結論を得るというプロセスを重要視する。研究室によっては、学会への参加や発表の機会がある場合も。

近年、局所的な豪雨の頻度が高まっている。そうした中で、降雨の質と洪水に直結しやすい地表流との関係や、小流域での流出過程を明らかにしようとしているのが上野薫研究室だ。上野研の基本はフィールドワーク。「いま行っているのは、今度、恵那キャンパスの森林でサンプリングを実施するための準備です」と教えてくれたのは環境生物科学科4年の尾崎裕樹さん。斜面での水の移動を解析するため、間隙水の採集器の洗浄や、現地で使用するpH計やEC計の準備をしているとのこと。「現地で採水したサンプルは、実験室に持ち帰ってイオンクロマトグラフィーで



恵那キャンパスでのサンプリングの様子

分析するため、丁寧に洗浄することが重要です」というように事前準備に余念がない。また、当日の思いがけない出来事にも対応できるように準備を整えることから、事前準備の重要性を学ぶことができる。そんな森林土壌の調査を、学生主体で行うところに魅力を感じると話すのは尾崎さんの同期、西尾明人さん。「私たちの研究室は3班で構成されていて、各班の別の調査についても理解を深められるのも魅力です」と語る。こうして、同期のメンバーと協力したり、助け合ったりしながら研究を進められることも研究室の魅力のようだ。



時間 14:15

場所 33号館5階実験室

西尾さん

尾崎さん



時間 18:00  
場所 武道体育館2階



## 護身術を身につけて 技を磨き、人間性を磨く。

SCENE 03

### 少林寺拳法部

男子24名、女子5名の計29名で、毎週月・水・金曜日に活動。1967年、加茂雄司郎氏（現・名誉総監督）によって創設された同部は現在、その雄司郎氏の孫、侑平さんが主将を務めている。

少林寺拳法は日本で生まれた護身術で、突き、蹴り、投げ技などを用いて戦う武術。部の活動では、無駄のない動きにつながる「演武練習」で、体の使い方を理解する。その後は、実際に防具をつけて技を試し合い、戦える自分をつくり上げていく。さらには、困難に負けずに挑める自分をつくり、心の強さも鍛えていく。「少林寺拳法部の魅力は、一生役に立つ護身術を学べること。そして人間性が身につくことです」と語るのは、主将の川村侑平さん（環境生物科学科3年）。高校時代は学校へ行くことがイヤだという時期があったという川村さんだったが、人前で楽しそうに話すリーダーという存在に憧れ、自分も変わりたいと思うようになり、大学入学後、少林寺拳法部に入部して主将を務めるようになった。

最初は挨拶の声が小さかった部員も、元氣よく挨拶ができるようになり、履物も自然ときれいに整頓していくようになるという。部員の多くが技術の向上以外にも、礼儀作法を習得し物事へ積極的になるなど、内面も磨かれていく。「部員からは、部活が楽しい」と言ってもらえるようになり、私自身も、後輩育成が楽しく、人と関わるのが大好きになりました」と、川村さんは笑顔で語ってくれた。



時間 16:25

場所 体育文化センター4階

## 演奏力の向上を目指して ハードな難曲にも挑戦。

SCENE 04

### 管弦楽団

部員数37名。オーケストラによるクラシック音楽の演奏を中心に活動。一年のメインとなる秋の定期演奏会では、プロのトレーナーや客演指揮者の指導の下、合計90分にも及ぶプログラムを披露する。

和気藹々とした雰囲気醸しつつも、全員で楽曲を研究し、表現方法を考えて理想を追求している管弦楽団。「楽団の魅力は、音楽好きで努力家な団員が多いこと」と話すのは、団長でコンサートマスターでもある井戸尊信さん(現代教育学科3年)。幼少期に取り組んでいたバイオリンをもう一度楽しみたいとの思いから入部を決めた。次回の定期演奏会で披露する楽曲は、長年の楽器経験者でも一筋縄ではいかないような難曲。それでも満足の行く演奏に仕上げられることを目指して団員一同、練習に気合が入る。そうして行った合奏の際に、個々人の努力の成果が聴こえてくるとうれしくなるという。



7月6日に学内で開催した「サマーコンサート」の様子

## 英会話の習得だけでなく 異文化までも学べる場所。

SCENE 05

### SI Room(語学専用自習室)

SIとは、「Self-Instruction=自ら学ぶ」の略で、語学習得には自ら学ぶ意識が不可欠との考えのもと、1988年に開設された自習室。以来、積極的に語学を学ぶ学生が日々利用している。

資格関連の教材が豊富に揃い、好きな時間に英会話レッスンも受講できるSIルーム。「空きコマで利用することが多く、オンライン英会話は1コマ25分なので集中して学ぶことができます」と話すのは、国際学科2年の笹岡杏奈さん。講師との会話では、自分でテーマが設定でき、前回は「日本とフィリピンの性教育」というテーマで会話したこと。単に会話だけでなく、諸外国の文化までも知ることができるのが魅力のようだ。笹岡さんは8月に1カ月間カナダへ留学予定。「日本身につけた語学力がどれくらい通用するのかが試してみたい」と意欲を語ってくれた。



時間 11:35

場所 19号館2階





時間 13:15

場所 不言実行館2階・3階



後藤さん

## 学びの場を意識して 成長できる場をつくる。

SCENE 06

### コモンズサポーター

インターンシップと位置づけて、コモンズセンターへ学修に訪れる学生をサポートする役割を担う。施設の予約受付やICT機器の貸し出し、使用方法の案内、イベントの企画・運営などを行っている。



学生自らの力で創る学修スペース。ここでチーフリーダーを務めているのが、建築学科4年の後藤龍聖さんだ。「運営側の目線だけでなく利用者目線で施設を見るようにしています」と言うように、常に改善すべき場所を探している。施設の機材や設備の導入も仕事の一つ。「学生が求めているものを想像し、本当に必要か議論を重ね、導入後に実際に学生が使用しているときにはやりがいを感じます」と後藤さん。今の目標は、サポーター一人ひとりが成長できる場にあること。そのため、企画立案、会議、イベントの司会等、普段の学生生活では経験できない機会を増やしていくという。

## 周囲の頑張る姿に 刺激を受けて集中度UP。

SCENE 07

### 図書館

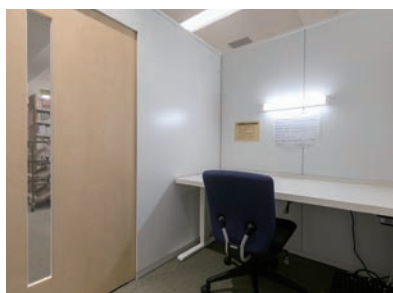
全館Wi-Fi利用可能。約950席の各種閲覧室を備え、個人学習用の個人ブースやキャレル席、グループ学習に対応したスペースなど、各種用途に応じた自学自習を支援するスペースが豊富。



時間 13:05

場所 附属三浦記念図書館

集中力が格段に上がる  
全10室の個人ブース



「プログラミングや資格の勉強でよく利用しています」と話すのは、経営総合学科4年の平野敦大さん。長時間集中したいときに最適で、中でも「個人ブースは、ただでさえ静かな環境から切り離され、まるで自分だけの空間のようになるのが好きです」と、おすすめ度も高い。ただ満室のときもある。それでも各所に十分な勉強スペースがあるのが図書館の魅力。一緒に勉強はしなくても、周りの人が頑張っている姿に刺激を受けて、思っていた以上に勉強がはかどることがあります。一人だけれど一人じゃない。そんなやる気を増幅させてくれる場所のようだ。



# 「見る」のではなく、「観る」に込めた思い。

SCENE 08

## ちゅとラボ(プロジェクト名:宇宙を観る)

自分たちの力で宇宙を観ること、理解することを目標としたプロジェクト。単に宇宙を「見る」のではなく、広く自然を観察し、人間の営みとの関係について考えられるようになることを目指す。

私たちが自作した望遠鏡!  
(伸縮式・焦点距離可変の自作鏡筒)

### ちゅとラボとは…

夢・チャレンジ『ちゅとラボ』は、「自ら学ぶ」「新たな活動を企画・実践する」「課題を発見して解決する」等、目的を持って意欲的にチャレンジする学生に対して支援をするものです。学部・学科の枠を超えてプロジェクト活動を行うことで、異なる視点を融合させ、刺激し合い、人間力を培うことを目的としています。後援会も、学生に対する助成として、この活動を支援しています。



天文に関する事柄を、望遠鏡の製作や神話などのさまざまな側面から研究しているプロジェクト。と言っても、宇宙や天文に詳しい人ばかりが集まっているわけではない。「元々運動が好きで、軽い運動部に入るつもりでしたが、先輩の話聞いて面白そうと思い参加しました」と話すのは、環境生物科学科2年の鈴木敬大さん。主な活動内容は、望遠鏡製作やそのための道具や部品の作成、光害に関する調査・研究、星と神話の関わりに対する考察などだ。中でも望遠鏡を自作する上で必要な反射鏡は、ある種、職人のような技術が求められるとのこと。そのため

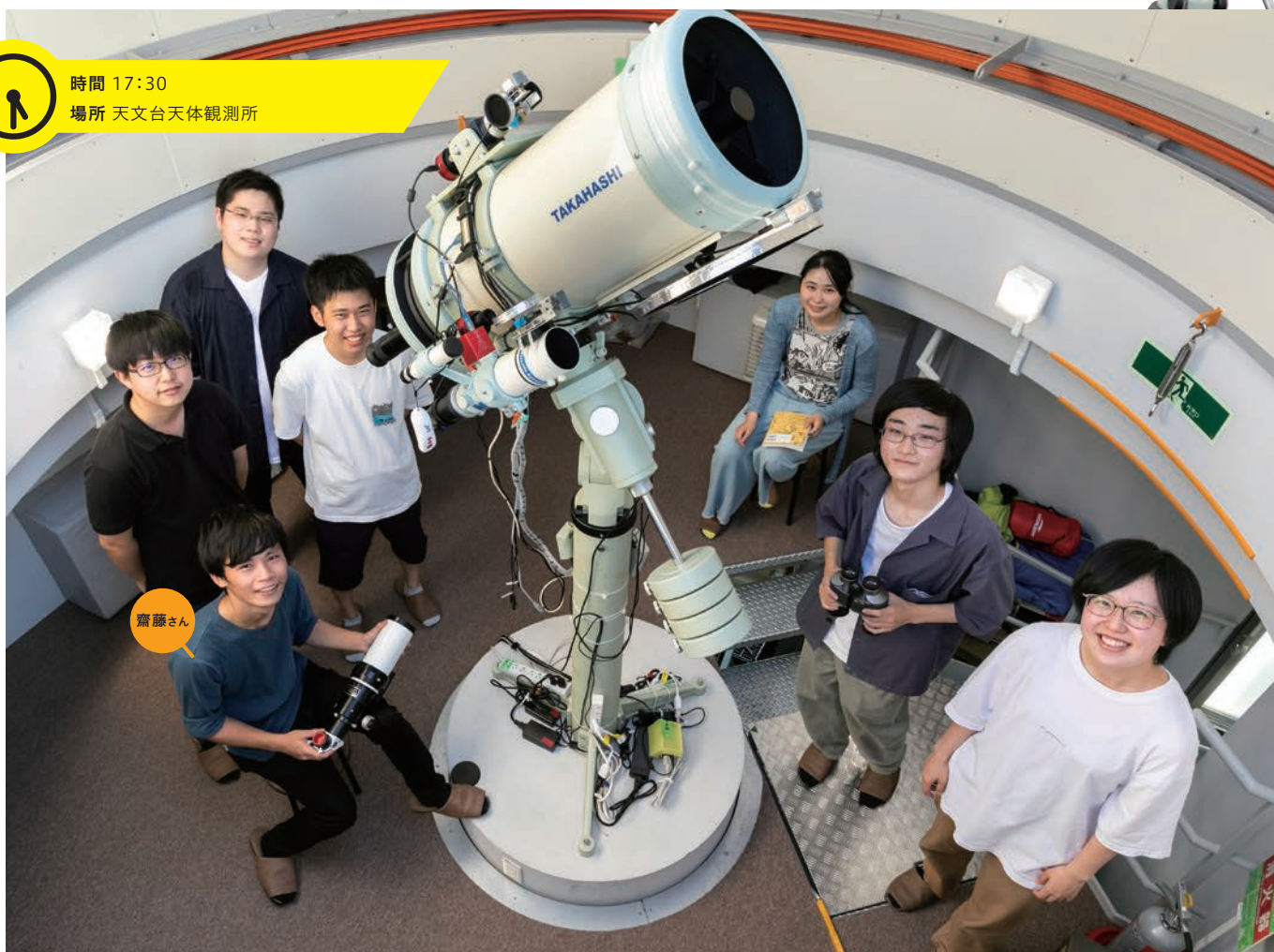
活動は長期休暇に盛んになるそうだ。

一方、この活動を通して学んだことは、「物をよく観ることの重要性」だと教えてくれたのは環境生物科学科4年の齋藤允由樹さん。「物を観察するということとは、私たちが思っている以上に難しい技能です。身近な自然や文化や科学技術を、視覚やそれ以外のさまざまな感覚でよく観て特徴を捉えたり何かに気付いたりすることは、学ぶことや人に何かを伝えること、ひいては豊かに生きることのベースになると思っています」と語る。天文には、果てしない学びの旅へ送り出してくれる魅力があふれていた。

時間 17:30

場所 天文台天体観測所

齋藤さん



充実した

# 学生生活のすすめ

## — 保護者の皆様へメッセージ —

2022年度は、対面での活動を基本としつつ、

コロナ禍前にはなかった新たな方式も取り入れて授業や課外活動を実施しています。

元通りとはいきませんが、さまざまな制限が緩和され、賑やかな雰囲気がキャンパスにあふれています。

ここでは、学生たちの充実した学生生活を支える各組織の教職員から、

保護者の皆様へお伝えしたいメッセージをお届けします。

### 学生支援課

課外活動支援や学内行事で  
学生生活の充実化を応援。

学生支援課  
小川 英雄



謎解き脱出ゲームに参加する学生たち

ながら行う謎解き脱出ゲームを実施し、学生から大変好評でした。今後も学生生活の充実のために積極的に交流の場を設けていきます。

2020年度からの2年間は、課外活動における対外試合や合宿が禁止になった時期があったり、例年行っていた学内イベントが全くできなくなったりと、学生の皆さんにとっては社会性を身につける機会が激減してしまいました。ワクチンの普及等により、社会情勢が変わってきたことで、2022年度は可能な限り課外活動や学内イベントでの交流の機会を増やす方向に舵を切っています。学内イベントは従来の内容を見直し、安全を確保しつつ、これまで以上に学生同士の交流ができるよう工夫しています。先日行った全学学科対抗スポーツ大会では、チームでコミュニケーションを図り

### 教務支援課

よりよい学修環境の提供を  
一番に心がけています。

教務支援課  
大西 教仁



を実施していきます。学生の皆さんにとって安心・安全な学修環境の整備を一番に心がけるとともに、充実した学生生活をサポートして参ります。

2020年から続く新型コロナウイルス感染拡大に伴い、学修環境は大きく変わりました。緊急事態宣言の発令による急な遠隔授業への切り替えをはじめ、学生の皆さんにとって思い描いていたキャンパスライフとは大きく懸け離れた時間を過ごされたことは言うまでもありません。2022年度の春学期授業については、これまでに実施してきた感染防止対策を継続することを前提に、原則、対面による授業を実施しています。大学全体として、9割を超える授業が対面授業として実施される一方、オンラインを活用した場合に高い教育効果が期待される一部の科目においては遠隔による授業

## 学生サポートセンター

「もっと学びたい」という  
意欲に応える場所です。

学生サポートセンター事務課 善久 裕司



学生サポートセンターには、個人で静かに学修したい人向けのクワイエットルーム、数人で学修したい人向けのアクティブボックス、グループで学修、ミーティングに活用できるグループプスタディブースが設置されています。コロナ禍の状況での新たな方式として、オンライン面談などに活用できる照明機器を備えた個人ブースも設置しました。また、大型空気清浄機を導入し、こまめな換気や消毒などの徹底を図り、安全な運営にも努めています。3階にはコンシエルジュ(教員)が常駐し、授業、大学生生活、アルバイトのことなど何でも相談に乗っています。学生サポートセンター事務課は夢・チャレンジ『ちゅとらボ』、幸平塾、修学上の配慮申請などの受付窓口となっています。修学上で困ったことなどがあれば相談に来てください。

## 学生相談室

不安を感じているようなら  
当室を訪ねるようご助言を。

学生相談室 佐藤 枝里



感染拡大の緊張の中で過ごした2020、2021年度とは変わり、期待と日常、怒りや諦めが渦巻いている2022年度。「本来あるはずだった学生生活の喪失」と「日常の再開」のはざままで直面してきた不条理に、「なぜ」と問いたくなるのは学生に限ったことではないかも知れません。コロナ禍で、孤独感や無力感を覚え意欲を喪失し、異文化との出会いや他者との交流を通しての自己確立や全人的成長に不全感を持った人もいるでしょう。その一方でICTを用いた学びで成果を遂げ、非対面の交流にこれまでになく可能性を見出した人もいることでしょう。学生たちの経験や感じ方は様でなく、時間の経過によっても変わるものだからこそ、臨床心理士・公認心理師の資格を持つ相談員が丁寧に相談に当たっています。お気軽にご利用ください。

### 留学・国際交流が再開！

#### 国際センター

中部大学はこの春、約2年ぶりに海外研修の送り出しと短期留学生の受け入れを再開しました。夏にはカナダへの短期研修を実施予定で、国際交流が平常時の状態に戻りつつあります。在學生はコロナ禍の影響を大きく受けながらも、海外研修・留学の機会を待ち望んでいたとの声を多くいただいております。皆さんが安心して留学・国際交流できるよう国際センターはサポートして参ります。

### 考える力の育成を重視！

#### 学習支援室

基礎学力の向上を主な目的とし、「数学・英語・物理・化学」の4科目について学習相談に当たっています。また、大学院進学に向けた勉学への相談など、多様なニーズに対して経験豊富な先生方が手厚くサポートしてくれます。授業中に質問できなかったこと、課題・レポートの書き方、授業科目の学習方法等について、お気軽にご相談ください。自ら考える力を養い、学ぶことの楽しさを知ってほしいと思います。

### 健康管理をサポート！

#### 保健管理室

昨年10月に健康増進センターとしてリニューアルしました。体調不良者の応急処置のほか、センター内の睡眠相談室と連携しながら健康相談を行い、学生の健康的な生活をサポートしています。また、今年4月からはセンターの中にあらたに診療所が設置されました。身体や心の不調に対して、状況に応じて産業医や学校医が診察をし、必要に応じて学外の医療機関への紹介も行っています。

キャリア支援課は一人一人に向き合って求人を紹介しています。4年生で就職先が未決定の場合は、キャリア支援課を積極的に活用するようお勧めください。また、複数企業から内定を得た場合もキャリア支援課へ相談するようお伝えください。

## 学内業界研究会

年間を通じて約1,000社(2021年度実績)の企業が参加する学内業界研究会は、「対面」「オンライン」両形式を取り入れ、「学生と企業の接点」を多く持つことができる貴重な機会です。毎年、学生の3人に1人が参加企業への就職を決定しています。



学内業界研究会の開催風景(2019年度実施)

近年、WEB型の就職筆記試験では以下のようなテストが行われています。就活ドリルでは、本番と同様の画面・制限時間で取り組むことができます。

- SPI ……国内で最も利用されている適性検査
- 玉手箱 ……自宅受検型では一番多く利用されている適性検査
- TG-WEB ……業界トップクラスの企業で利用されることの多い適性検査
- Web-CAB ……IT業界、SE採用で多く利用される適性検査

# 中部大学の キャリア支援

本学学生の就職活動を優位に進めるため、2021年度より2年次秋学期から就職ガイダンスを実施しています。2年次秋学期のガイダンスでは、社会の変化や自分自身について理解を深めながら、働くことについて具体的に考えていきます。3年次春学期からは、インターシップや就職活動の対策として実践的なスキルを身につけるとともに、企業理解を深めることで就職活動を円滑に進められるよう取り組んでいきます。

■2020年度(2021年3月卒業生)就職実績

就職率ランキング(規模別)全国2位

# 99.22%達成

※朝日新聞出版「大学ランキング2023」より出典  
(規模別=卒業生2,000人以上が対象)

## 東海地区 2年連続No.1

※朝日新聞出版「大学ランキング2023」を基に大学が独自集計し、推計したもの

全国でも有数の就職実績。その実績を支えているのは、担当教職員のきめ細やかな指導です。「就職はゴールではなく社会で活躍するための新たなスタート」と位置づけ、より良いスタートにつながるよう全力で支援をしています。

各学科の主な就職先はこちらからご覧いただけます。▶



## ■就職ガイダンススケジュール

2年次秋 ▶▶▶

3年次春 ▶▶▶

3年次秋 ▶

第1回「オリエンテーション」

第2回「自己分析・自己理解講座」

第3回「卒業生との交流会 ようこそ先輩」

第4回「学生生活キャリアデザイン講座」

第5回「業界・職種研究会」

第6回「インターンシップ準備講座」

第7回「履歴書作成講座」ワークショップ

第8回「仕事分析講座」

第9回「自己評価チェック講座」

第10回「面接対策講座」ワークショップ

第11回「就職活動対策総まとめ講座」

## 各種就職ガイダンス

第1回～第5回(2年次秋～)、第6回～第11回(3年次春～)

第1回「オリエンテーション」

社会や企業、大学生活と就職活動を見据えた内容から、就職ガイダンスの必要性を伝えていきます。

第2回「自己分析・自己理解講座」

大学生活での経験や日々の行動を振り返り、自己分析から今後について考えます。

第3回「卒業生との交流会 ようこそ先輩」

先輩の話聞き、社会人として何が必要か、今までの経験が仕事にどう活かせるかを理解します。

第4回「学生生活キャリアデザイン講座」

将来の自分をイメージし、そのために必要なキャリアデザインについて具体的に考えます。

第5回「業界・職種研究会」

さまざまな働き方を知り、理想の仕事や興味のある業界の幅を広げ、具体的な就業意識を身につけます。

第6回「インターンシップ準備講座」

夏のインターンシップ参加を目標に、今後必要な準備や対策について伝えていきます。

第7回「履歴書作成講座」ワークショップ

書類選考に負けない履歴書の書き方や、自分をアピールできる書き方を伝えていきます。

第8回「仕事分析講座」

夏のインターンシップや就職活動に役立つ仕事の中身を、学科や専攻ごとに伝えていきます。

第9回「自己評価チェック講座」

自分の強みや特徴を考え、大学での学びや成功体験の言語化を目指します。

第10回「面接対策講座」ワークショップ

実践的な対策方法を学び、面接の場で自らをアピールできるスキルを伝えていきます。

第11回「就職活動対策総まとめ講座」

これまでの総まとめとして、就職活動の心構えや注意点を伝え、業界研究会の参加につなげていきます。

全学年利用可能

# 就活ドリル

筆記対策トレーニング

『就活ドリル～筆記対策トレーニング～』は、就職活動における筆記試験対策のためのe-learningシステムです。就職活動では、多くの企業が採用選考において筆記試験を課します。いくら就職活動の対策を行っても、筆記試験が通らなければ、意味がありません。早目に対策をして、就職活動を有利に進めることが大切です。

# 内定者の声

～私の就活体験～

VOICE  
2

積極的に挑戦する気持ちと  
妥協しない企業選びで獲得した内定。

北山 侍穩さん  
経営情報学部 経営総合学科

就職活動開始時期 ▶ 3年次の1月  
受験社数 ▶ 3社  
内定獲得社数 ▶ 1社



＼ 内定先 ／

## 日本ガイシ株式会社

事業内容は、がいしなど電力関連機器、自動車排ガス浄化用をはじめとする各種産業用セラミック製品、特殊金型製品の製造販売。世界で初めて実用化した大容量電力をコンパクトに貯蔵できるNAS電池は、省エネルギー・自然エネルギー普及に貢献している。

第一志望の企業の内定を獲得できたのは、3年次に参加した「あいちサスティナ研究所<sup>\*</sup>」の活動が大きいです。この活動を通して、内定先の企業の製品に触れたり、工場を見学したりすることができ、そこでお会いした社員の方にも惹かれ、この会社で働きたいと強く思うようになりました。就活中は、自分が入社を志望するいくつかの企業にエントリーをしていましたが、内定先企業の選考が進むにつれて、面接官からの前向きな言葉に手応えを強く感じていました。これに「生半可な気持ちではいけない」と思い、取った行動は、最終面接に臨む前に選考途中だった2社に辞退の連絡をすることでした。あまりおすすめできる方法ではないかもしれませんが、本気で入社を望む企業があるなら妥協しないことです。企業を受けるにあたって周囲に相談したときに、過去に内定を獲得した卒業生がいないから難しいのではと言われたこともありました。であるなら、尚更積極的に挑戦したいという気持ちを強く持つのが自分の性格。意思を貫くことも大事だと思います。

## ワンポイントアドバイス

積極的に就活イベントに参加してたくさんの企業の話聞くことです。たくさんの企業を見ることで各企業の方針や仕事をイメージできますし、自分になりたい姿も見えてきます。説明を聞くことで業界や企業も絞れていくと思います。

VOICE  
1

勉強、部活動、アルバイトなど、  
優先度をつけて取り組むことが大事。

木村 文香さん  
工学部 宇宙航空理工学科

就職活動開始時期 ▶ 3年次の6月  
受験社数 ▶ 6社  
内定獲得社数 ▶ 4社



＼ 内定先 ／

## ヤマザキマザック株式会社

国内に5カ所、海外に5カ所の生産拠点を持つ工作機械のグローバルリーダー。CNC旋盤、マシニングセンタ、レーザ加工機から複合加工機、5軸加工機、ハイブリッド加工機まで、幅広い製品レンジを展開するとともに自動化、IoTソリューションを提案している。

キャリア支援課へ相談に行き、業界について教えていただくことから私の就活は始まりました。その後、おすすめのインターンシップへ参加し、目指したのは自動車業界と航空機業界。職種は3DCADを使う設計や開発で、そこに地元から通える範囲という条件を加えて絞っていきました。内定先の企業には、冬のインターンシップに参加したことで、早期選考に申し込むことができました。内定を獲得した先輩からは、面接で何を聞かれたかを教えてもらい、自分なりの回答を準備。それをキャリア支援課で繰り返し添削していただいたことで要点を整理できたと思います。また、大学生活には計画性を持つことも大切。学業はもちろんのこと、茶道部の部長と3つのアルバイトを掛け持ちしていたため、これらに明確な優先順位をつけて取り組むようにしていました。そうして取り組んだ経験が学生時代に力を入れたことになり、複数の内容をいろいろな角度から話せることにつながりました。面接では深く聞かれるため、それぞれの活動に真剣に打ち込むことも大事です。

## ワンポイントアドバイス

大手企業のインターンシップは、グループワーク(GW)が多いです。練習は3年次の夏前までにしておくことをおすすめします。先輩に聞くのも良いですし、キャリア支援課では他大学との合同GWも開催しているので、参加すれば良い経験になります。

大学生活の中で自分を見つめ、なりたい自分へ近づくためのキャリア形成。

生き方と働くことについてじっくり考え、自己理解を深めた学生たち。

ここでは、内定を獲得した4名の学生に就職活動について話を聞きました。

VOICE  
4

## 自分の望む就職をかなえるために 選んだ大学院への進学。

水谷 玲雄さん

工学研究科 電気電子工学専攻

就職活動開始時期▶

博士前期課程1年次の6月

受験社数▶1社

内定獲得社数▶1社



＼ 内定先 /

### 中部電力パワーグリッド株式会社

2020年4月、送配電事業会社として、中部電力株式会社から分社して誕生。IoTなどの先端技術を活用して、環境にやさしくスマートで、災害に強い電力システムを構築し、くらしに欠かせない電気を、送電線・変電所・配電線を介して、安定して届けている。

より良い就職先を目指したい、これが大学院へ進学した理由でした。中でも決めていたのは、学部生時代から所属していた山本和男研究室に入ることでした。その理由は、自分の研究をさらに深められることと、自分が志望していた電力会社へ就職する先輩の人数が、過去の実績として多かったからです。当時の1つ上の先輩2人も電力会社の内定を獲得していたことから、エントリーシートの添削や面接の練習もしていただきました。ただ、私自身がとても緊張してしまうタイプで、面接に臨むまでのメンタルを整えることに苦労しました。よく場数を踏んで慣れると良いという話もあります。しかし、私自身、第一志望ではない企業だとしても、内定を獲得したことに安心して気持ちに油断が生まれてしまうのではないかと思います、その対策はやめました。緊張に勝つにはしっかりと準備すること以外にはないと覚悟を決め、伝えたい思いをきちんと話す練習に努めました。最終的には「人事を尽くして天命を待つ」の言葉通り、自信を持って臨むことができました。

### ワンポイントアドバイス

大学生活を思いっきり楽しんでください。経験がそのまま自分の強みになります。無人島へ行ったり、ヒッチハイクをしたり、富士山に登ったりと、私の場合、少し特殊かもしれませんが(笑)、趣味や好きなことに全力で打ち込むことをおすすめします。

VOICE  
3

## 自然体でいられる社風を求めて、 人柄重視で突き進んだ就活。

大森 茉央さん

国際関係学部 国際学科

就職活動開始時期▶3年次の8月

受験社数▶22社

内定獲得社数▶2社



＼ 内定先 /

### 株式会社交洋

冷凍及び生鮮の農・水・畜産物、加工品、酒類等を取り扱う総合食品商社。オセアニア、北米、南米、欧州、東南アジア、アフリカ等、世界各地から食品を輸入し、全国の卸売市場や食品メーカー、量販店等へ販売。多種の日本食材を海外へ輸出もしている。

人との対話や食べるのが好きなことから、食品関連の営業職を志望しました。通常は、そこからメーカーや商社といった業界を絞っていくのかもしれませんが、私は人柄という側面を重視して就活を進めていくようになりました。仕事の基本は、会話ができて、コミュニケーションをきちんととれることです。そこで会社選びのポイントとしてあげたのが、お互いが自然体でいられること。それを確かめるためには、たくさんの企業の方と直接お会いする機会が必要でした。その結果、コロナ禍でオンライン選考が多い近年の傾向に反して、対面をメインに選考する企業を好んで受けるようになっていました。中でも内定先の企業は、最終面接の前にさまざまな職種の方と話せる座談会を設けてくださり、働くイメージを持つことができましたし、社員を大切にしている社風も伝わりました。学生時代の就活は一度きりです。何より勉強になりますし楽しいという気持ちで就活を行うことが一番です。たくさんの企業、仕事を知ることで自分の視野や価値観も広がられます。

### ワンポイントアドバイス

悩みや相談事が生まれたら、自分の考えを周りにアウトプットすることです。何事も一人で進めるより周りを巻き込む方がプラスになることが多いはず。頑張ろうという気持ちも生まれ、自分にも周りにも良い影響を与えられると思います。

# ゼミ紹介

ここでは7つの学部から1学部あたり一つのゼミをピックアップしてご紹介します。  
各ゼミでは、テーマに基づき調査・研究、実験等を繰り返し、専門的な知識を高めています。  
4年次には、学修の集大成として卒業研究や卒業論文に取り組みます。

## 文理融合7学部26学科4専攻がワンキャンパスに集結する総合大学

### 工学部

機械工学科 / 都市建設工学科 / 建築学科 / 応用化学科 / 情報工学科 /  
ロボット理工学科 / 電気電子システム工学科 / 宇宙航空理工学科

### 経営情報学部

経営総合学科

### 国際関係学部

国際学科

### 人文学部

日本語日本文化学科 / 英語英米文化学科 / コミュニケーション学科 /  
心理学科 / 歴史地理学科

### 応用生物学部

応用生物化学科 / 環境生物科学科 /  
食品栄養科学科 食品栄養科学専攻 / 食品栄養科学科 管理栄養科学専攻

### 生命健康科学部

生命医科学科 / 保健看護学科 / 理学療法学科 / 作業療法学科 /  
臨床工学科 / スポーツ保健医療学科

### 現代教育学部

幼児教育学科 /  
現代教育学科 現代教育専攻 / 現代教育学科 中等教育国語数学専攻

## 横江 彩ゼミ 建築学科

【研究テーマ】快適性と省エネルギー性を考慮した空間の構築に関する研究

## 工学部



人々が生活する中で過ごしやすと感じることが  
できる空間の構築を、省エネルギー性を考慮して研究  
しています。温熱や光が人に与える影響や、作業の  
効率・質を生理量や心理量から考えたり、空調の運  
転方法による人への影響やエネルギー解析を行っ  
たりしています。そのため、私たちは、建築学科の中  
で唯一、被験者実験を行うゼミでもあります。また、  
実際の空間だけでなく、VR空間で疑似的に多くの  
シチュエーションを作り、今ある空間の改善にも取り  
組んでいます。

### 研究の魅力は？

自分が決めた範囲ではなく、難易度の高い課題  
に挑戦し、それを解決したり、克服したりすることで、そ  
れまで世の中になかったものを創り出したときの達成  
感を味わうことができること。また、新しい知識を吸収  
したり、スキルを磨いたりすることも魅力です。

### 研究の難しさは？

時代とともに、人が過ごす環境や人の生理・心理面も  
変化しているため、正解がなく、推測して物事を考え、  
成果としてつなげていかなければならない点です。ま  
た、課題解決には建築の知識だけでなく、医学など他  
分野の知識も必要となるため、日々の研鑽が大切です。







日本の代表的な企業家を取り上げ、企業の成り立ち、経営者の生い立ちからどのように成功を収めたのか、また、企業活動やその歴史や分岐点など、さまざまな視点から研究しています。さらに、日本経済新聞の第4次産業革命を中心とした記事を読み、映像も資料として使いながら、日本の企業、経済、経営の実情を学んでいます。ゼミの先輩方は卒業後、金融業界（地銀、信用金庫）の営業職、製造業の人事、企画事務、自動車販売の営業等の職に就いて社会で活躍しています。

### 研究の魅力は？

企業家がどのような考えで経営活動を始めたのかが見えるところに面白さを感じます。経営者の思考に触れることもできるため、就職活動の企業研究にも役立ちます。よく耳にする名前の企業家でも詳しい活動を知らないことが多いため、毎回内容が新鮮です。

### 研究の難しさは？

企業の成り立ちや企業家について学ぶ上で必要な経営に関する用語や単語が多々あることです。基礎を身につけておくことが重要で、わからないことは事前に調べておくことも大切です。企業の売上だけではわからない時代背景などにも着目しなければなりません。



主に批判的な観点からSDGsや人間の安全保障、国際ジェンダーについて研究しています。SDGsの17の目標からエネルギーや地球温暖化、貧困、ジェンダー平等などのテーマを選定し、先進国と途上国の諸課題や南北問題、グローバルとローカルなレベルの政治経済学や人権、人間の安全保障を学んでいます。この2年間は、オンラインでシンガポール国立大学の学生と、また学内では内モンゴルの留学生と交流や議論をして、海外のSDGsの研究手法や実情・事例を学び合っています。

### 研究の魅力は？

国際政治経済学を日常、地域、ジェンダーといったそれぞれの視点から、具体的課題を見つけて学ぶところが魅力です。地域の企業やNGOとも連携して活動しながら、理論と実践を行ったり来たりすることで、思考を深め、企画力、行動力を養うことができます。

### 研究の難しさは？

例えば、貧困やジェンダー平等などの現代の課題は歴史的、文化的に理解しなければ、本質は見えにくく、先進国と途上国でも優先課題が違ってきます。世界全体の共通テーマ、普遍的テーマとそれぞれの地域の状況での経済的・政治的・文化的状況を学ぶことが難しいです。



## 永田 典子ゼミ 日本語日本文化学科

【研究テーマ】神話からネットロアまでの伝承文芸に関する研究、祭礼等の伝統行事に関する研究

## 人文学部



ゼミ生はやや我が道を往くタイプに見えますが、研究発表では質疑応答が多く、好奇心が旺盛です。そんなみんなが取り組んでいる研究は、日本の伝承文化について。具体的には、日本神話、説話文学、都市伝説などの伝承文芸や、それらに登場する異人（鬼や妖怪、幽霊など）に関する研究、および年中行事、人生儀礼、祭礼などに関する民俗学的研究です。これらの研究から関心のあるテーマを選び、大学生活4年間の学びの集大成として卒業論文を書くこととなります。

### 研究の魅力は？

研究テーマは、日本の伝承文化に関することから自由に選ぶことができますが、異世界や妖怪を研究対象にするゼミ生が多くなります。それでも研究テーマがそれぞれ異なるため、研究発表会では知らない世界を覗くことができ、良い刺激を受けています。

### 研究の難しさは？

祭礼行事など、地域に根差した伝統文化を研究するにはフィールドワークが欠かせませんが、コロナ禍では難しく、取材できない代わりに研究対象を撮影したYouTubeの動画を参考にしたり、文献調査に頼ったりしています。3年生になって図書館に行く回数が増えました。



## 大場 裕一ゼミ 環境生物科学科

【研究テーマ】発光生物学(光る生き物の研究)

## 応用生物学部



私たちは光る生き物の基礎研究に特化した日本で唯一の研究室です。テーマは生物発光の分子メカニズムの解明、発光生物の分布調査、系統進化、飼育法の確立、記載分類、バイオアートなどであり、対象生物は、ホタルはもちろん、発光ミミズ、深海発光魚など陸から海まで幅広く扱っています。発光生物は自分たちで採りに行かないとサンプルが無いため、みんなで採集に行くことも多いです。卒業生の進路は、環境アセスメント系企業や研究開発職など幅広く、例年、大学院へ進むゼミ生もいて、進学に対する意識が高いのも特徴です。

### 研究の魅力は？

発光生物学を研究している人は世界でもわずかであり、どのように光るか、なぜ光るか、光の役割は何かなど、まだまだわかっていないことが多いです。だからこそ、些細な思いつきで試したことが、突き詰めると大きな発見につながる点に魅力があります。

### 研究の難しさは？

予想した結果(仮説)と実際の実験結果が違うことがあり、なかなか一筋縄ではいかないところ。研究に行き詰まったときには論文を読んで考えてみたり、仲間や先生と議論して考えてみたり、諦めず粘り強くさまざまな方法を試すことを意識しています。



## 平手 裕市ゼミ 臨床工学科

【研究テーマ】生体機能代行装置の侵襲性に関する研究

## 生命健康科学部



医療現場で臨床工学技士が深く関与する人工呼吸器、血液浄化装置、人工心肺装置などの生体機能代行装置が生体へ及ぼす影響を心電図やパルスオキシメータ、血圧計などから持続的に得られる生体情報をもとに評価することを主なテーマとしています。学生を被験者とした実験研究や、実際の血液透析治療中や集中治療中の患者さんの協力を得て、データの集積、解析を行い、より侵襲が少なく、患者さんに優しい治療に役立てることを目的としています。

### 研究の魅力は？

答えのない課題に取り組み、多くの先行研究に学び、独自のアプローチで真実を探る難しさと楽しさを感じることが研究の魅力です。特に、予想に反する結果が出て、その解釈から考察が深まっていくときに、研究をしているなと自己満足(笑)します。

### 研究の難しさは？

人を対象とした医療系の研究のため、倫理的な配慮や被験者の同意、個人情報の取り扱いなどさまざまな制約が生じます。また、病院等の医療施設との協力関係は不可欠で、研究計画の前段階から情報を共有し、信頼関係を築けるように努力しています。



## 小池 嘉志ゼミ 現代教育学科

【研究テーマ】ICTを効果的に活用した中学数学に関する研究

## 現代教育学部



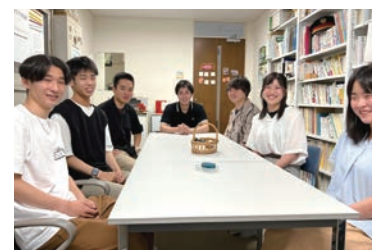
ICT機器を効果的に取り入れた数学の授業づくりについて研究しています。今、学校現場ではGIGAスクール構想のもと、一人一台のタブレットが配布されています。この資産を生かし、個別最適で効果的な授業を行うために、ICT機器のもつ情報収集・発信機能を十分に生かす授業法について研究しています。日本の国際的な競争力を高めるためにも、将来教員になる私たちが、今の時代に対応した授業について研究することはとても大切なことだと考えています。

### 研究の魅力は？

ICT機器を使った教育について深く調べてまとめることで、ICT教育の良さに気づけること、また、その研究を将来に活かせることに魅力を感じます。研究を通じて、授業でICT機器を活用した際のメリットはもちろんのこと、デメリットにも気づくことができました。

### 研究の難しさは？

教師として、学校現場に行く機会がとて少なく、実際にICT機器を使った授業をイメージすることが難しいです。そのため、教育実習の機会を大切にしています。実習では、ICT機器を使った授業を沢山見学し、実際に機器を使った授業を行うことで、知識を深めています。



# 私のちいさな幸せ

## ～これがあるから頑張れる～

忙しい日が続いたり、思い通りに物事が進まなかったり…。それでも、ふとした瞬間に「ちいさな幸せ」を感じたことはありませんか。気持ちを切り替えるきっかけになったり、ときには、ほっこりした気持ちにさせてくれたり。これのおかげで良い1日を過ごせたなんてことも。今号は、そんな瞬間を学生の皆さんに聞きました。

先日、家事の手伝いをして、当たり前だと思っていたことが実は大変なことに気がきました。家族に支えてもらえることは本当に幸せなことだとあらためて感じました。



歴史地理学科1年  
H.Rさん

友だちとの会話です。コロナの影響で遠隔授業が多く、なかなか会えなかったため、何気ない会話で笑顔になれることにあらためて幸せを感じます。



保健看護学科3年  
J.Mさん

好きな曲(アニソン)を聴いているとき。気分が乗らないときや疲れているときに聴くとホッとしたり、もう少し頑張ろうという気持ちになれます。



現代教育学科3年  
R.Yさん

コロナが始まってからなかなか会えなくなった友だちと大学で会っておしゃべりができる。徐々に普通の生活が戻ってきていると感じます。



国際学科4年  
M.Mさん

友だちと話しているとき。授業後に、授業の感想や趣味のゲーム、今度何か電気工学的なモノを作ろうなんてことを何時間も話すことがあります。



ロボット理工学科2年  
I.Tさん

テストや課題が終わった時にネットフリックス(動画配信)を見ながら甘いものを食べているとき。頑張った分の疲れが飛んでいきます。



理学療法学科2年  
K.Iさん

親からの「最近どう?」のLINE。  
一人暮らしで連絡することを忘  
れがちですが、このLINEが来る  
たびにいつも安心します。何も  
変わらないよと返しています。



国際学科4年  
G.Kさん

大学からの帰り道です。友だ  
ちと一緒にバスや徒歩で駅  
まで行くと、くだらない話  
をして笑い合っている時間が  
幸せです。



日本語日本文化学科1年  
K.Kさん

毎日母が美味しい料理を作って  
くれること。美味しい料理はた  
くさんあるけれど、家族で食べ  
るときが一番幸せを感じます。  
特にハンバーグが好きです。



電気電子システム工学科2年  
Y.Hさん

教育実習で授業を担当した  
クラスの生徒からもらった感  
想を読んだとき。「わかりやす  
かった」という感想に、頑張り  
うという気持ちになりました。



日本語日本文化学科4年  
O.Mさん

友だち(複数人)との電話で  
す。話が盛り上がり、長時間電  
話しているとき、友だちに恵ま  
れているなと感じて幸せな気  
持ちになれます。



応用生物化学科1年  
M.Tさん

プロ野球で自分の好きなチー  
ムが勝ったとき。平日の授業後  
に、家へ帰るとテレビ中継がさ  
れている日は、それを見るの  
も楽しい時間です。



食品栄養科学科2年  
S.Mさん

なかなか会えていない友だち  
と会えたとき。忙しい中、時間  
を作ってくれて「ご飯に行こう、  
遊びに行こう」と誘ってくれる  
のがとてもうれしかったです。



経営総合学科3年  
I.Tさん

飼っている6匹のネコが仲良  
く日向ぼっこをしているのを  
見てるとき。なんだか幸せそう  
で心がほっこります。そのう  
ち2匹は一緒に寝てくれます。



応用化学科1年  
M.Kさん

プログラムの課題を解いてい  
て、多数のエラーが出た場合  
にバグを取り除けたとき。全て  
のデバッグが完了したときは  
達成感に包まれます。



情報工学科3年  
S.Sさん

# わが子が通う 大学を知る

中部大学を知ることができ、貴重な機会、「父母との集い」を2年ぶりに開催しました。

参加された保護者の皆様からは、わが子が通う大学を見学できてよかった、学内での様子を知ることができて安心したという声が多く聞かれました。対面で話したり、直接足を運んで雰囲気を感じたりすることで、リアルな体験の価値の大きさをあらためて知る機会にもなったようです。



このインタビューは、「父母との集い」(2021年11月27日、2022年6月4日)に出席された方からのお話をまとめたものです。ご協力ありがとうございました。

※学部学科学年は取材時のものです。

## 1

工学部  
応用化学科1年生のご両親

### 息子が通う大学を 一目見るために参加。 次回は面談も検討。

息子の頑張り具合や悩み事があるのかどうかもわからないため、今日は親として息子が通う大学を見てみようという思いで三河から参加しました。自宅に届いた成績表を見て、単位は取れているようで安心していますが、息子には学生生活の間に世の中のことや金銭感覚を学んでほしいと思っています。先行き不透明な中での就職の不安もあります。就活においては、「働くって何だろう」というところから始まるのかもしれませんが、一番は本人の意向次第ですが、地元企業に就職できるというなど思っています。個別面談も考えましたが、何を聞けばよいのかかわからずやめました。ただ、サポートしてくれる先生がいらっしゃることがわかったので、次回、面談ができる機会があれば申し込んでみようと思います。一番の目的だった大学の様子を見ることができ、電車とバスを使って毎日「こまで来ているんだ」という息子の頑張りを実感でき

て良かったです。この後は学内を見て回ってみようと思います。

## 2

経営情報学部  
経営総合学科2年生のご両親

### 子どもの意思を 尊重できるように 見守っていきたい。

個別面談を通して、息子との関わり方について気づきがありました。まだまだ子どもだと思い、いろいろと口を出していたのですが、「もう少し意思を尊重して見守ってあげるように」と面談でアドバイスをされ、「二歩引いた姿勢に変えないといけないと思いました。過保護に育ててきてしまいました。現在は仕送りを自分で管理しながら一人暮らしができていますので、親としては頑張っているなど感じます。学生生活では、視野を広げていろいろなことを経験してもらいたいですね。何か一つのことを突き詰めることで物事を俯瞰的に考えられるようになるという話も聞きました。遊ぶことも大学生の特権かもしれませんが、「一生懸命になれるものを見つけたい」と思っています。就職するまでの流れに不安もありま

したが、これから4年生に向けてのスケジュール等の概要はわかりました。具体的な支援まで知ることができれば安心できそうです。WEB配信ではもう少し詳細が見られるそうなので確認してみようと思います。

3 生命健康科学部  
スポーツ保健医療学科1年生のご両親

**些細なことでも  
具体的な話を聞ければ  
親としては安心できる。**

息子の学生生活で相談したいことがあつて参加しました。コロナ禍で授業が遠隔になり、大学へ毎日行かなくなつたことで体力が余っているのか、生活サイクルが崩れることがありました。メリハリのある生活のためには対面授業の方が有難かったですね。今日のような面談も夏休み前かもう少し早い段階でできたら良かったなと思いました。ただ、直接話ができる機会は貴重です。私が学生の頃は、親との会話はほとんどないですし、親が大学へ来ることは感覚としてありませんでした。しかし今は、口数は少ないなりに子どもから話しかけてきてくれますし、息

子から聞く断片的な話と大学からの情報で理解を深めることができました。親の前での姿とは違う大学での具体的な様子を聞けると、些細なことでも親としては安心できるのだとあらためて感じました。1、2年生の間は年に何回かこのような機会があつても良いと思っています。

4 生命健康科学部  
保健看護学科1年生のご両親

**目標を見据えて  
自主的に情報を  
収集する娘に感心。**

娘が在籍する学科にどのような先生がいらつしやるのか知りたくて参加しました。早い段階から看護師国家試験の対策に力を入れてしていると聞いて受験した中部大学。今日の説明会の話を聞いてその通りだと感じました。娘は、自分のやりたい仕事をしっかりと見据えています。病棟看護師だけでなく、できればオペナースやフライトナース、災害支援ナースなどの看護師になりたいよう、具体的に病院も調べています。大学を選ぶときには国家試験の合格率を調べて入学を決めました。入学後

もインターネットやSNSなどで現役の看護師さんの情報を自主的に調べていて、「その方面ならこの授業のこういった知識は必要だよ」と直接コメントをもらっているようで、とても感心しています。希望の職場で希望の仕事ができるように中部大学を選んだのですから、その目標を叶えてもらえればうれしいです。今日は早めに来て学内を見て回りましたが、学生によるキャンパスツアーにも参加しました。参加したことで、民族資料博物館の中に入ることができ、このような施設があることを知ることができました。

5 現代教育学部  
現代教育学科4年生のお父様

**「父母との集い」で  
情報収集をして  
息子をサポート。**

「父母との集い」は、息子が1年生のとき以来ですから約2年半ぶりの参加です。当時、個別面談で対応いただいた先生のゼミに、その後息子が所属することになり、そして本日もその先生と面談で再びお会いすることができ、驚きとともにご縁を感じました。

2年生のとき、コロナ禍で授業はリモートになりました。当初はインターネット環境の整備や、課題も大変そう、息子の大学生活はこの先どうなってしまうのだろうか心配しましたが、逆にその困難を乗り越えたことでパソコンのスキルは上がったのかもしれない。今は教員採用試験の勉強や教育実習のことで頭がいっぱいなので、親としては体調を崩さないことを一番に願っています。私は教員ではないため、あまり的確なアドバイスはできません。ただ、「父母との集い」に参加したり、併願や採用についての話を聞いたりしてサポート役に徹しています。

コロナ禍前は旅行やスキーへ一緒に行っていましたが、コロナ禍により出掛ける機会がめっきり減ってしまい親としては寂しさを感じています。一方で息子には息子の世界があり、友人とスノーボードへ出掛けるなど学生生活を楽しんでるようで良かったです。就職して働き始めれば大変なこともあるでしょう。息子には今のうちに残り少ない学生生活を楽しんでおきなさいよと伝えたいですね。友人関係は将来に必ず生きてきます。特に大事にしてほしいです。

## 対面で話を聞いて

## 直接資料を見て

## 会話できる良さを実感。

学内の様子を久しぶりに見たくて参加しました。就職について具体的な内容を聞いたことは大きな収穫でした。特に先日、ニュースで見た内定率の高さに驚き、大学の実際状況を知ることができて安心しました。就職活動は、子どもが自主的に行動するのが一番ですが、親としては不安な気持ちからつい干渉し過ぎてしまっていることに反省しています。

娘が2年生のとき、コロナの影響で大学へ行けずにパソコンだけの授業になりました。課題が増えて夜遅くまで勉強していたときは大変そうでした。せっかく素晴らしいキャンパスがあるのにもったいないなと思いましたし、仕方がありませんが残念という気持ちもありました。しかし、この春からは対面授業が始まっています。特に4年生のゼミでは共同作業や人との関わりは不可欠です。リモートではなかなか一体感は生まれませんし、リアルでない

議論も深まらないでしょう。対面授業を復活できて良かったです。娘は自宅通学ではないので、大学での様子はやはり気になります。希望者だけでも、このような機会が年に2回あってもいいかなと思います。実際にキャンパスを見たいという方もいるでしょう。私たちも今回参加して先生から直接話を聞けるのはいいなとあらためて思いました。WEBで聞く「父母との集い」もありましたが、生で話を聞いて、その場で直接資料を見せていただく方がやっぱりいいですね。

## 7

国際関係学部  
国際学科1年生のご両親

## 実際に目で見て

## 直接話を聞くことで

## 理解が深まりました。

遠方のため中部大学について詳しく知らず、高校の先生から勧められるまま受験したため不安がありました。しかし、今日の話を聞いて、思った以上にサポートが手厚いこと、自分の関心ある学びを深められることがわかり、良い大学に入学できたと感じました。コロナ禍で行動範囲が狭く

なっていますが、アルバイトや学生生活を通して視野を広げ、人間関係を学んでもらいたいと思っています。今日の「父母との集い」へ参加するにあたってWEB配信を見ていましたが一度も大学へ来たことがなかったためイメージがあまり湧きませんでした。しかし、先生からのお話を本日直接聞くことで中部大学への理解を深めることができました。実際に足を運ぶことの良さを実感しました。

## 8

応用生物学部  
環境生物科学科3年生のご両親

## 大学院について

## 考える機会をもらった

## 学部学科説明会。

新型コロナウイルス感染症が流行し始めた年の入学ということもあり、入学式に参加できず、一度も大学へ来たことがありませんでした。入学当時、娘は毎日家において、初めてのリモートやいろいろな行事が中止になったことで友だちができるか心配でした。ただ、SNSではつながっていて、社交的な性格のおかげですぐに友だちはできたようでした。また、娘は努力家です。人に

は負けたくないという気持ちを外には見せませんが、内に秘めた思いの強さを感じます。一つことに集中しすぎて周りが見えなくなるようなところもありますが、今はコピーダンスサークルに一生懸命で、大会で優勝すると言っています。大学でサークル活動をする人として人と分かれると思います。仲間と団結力を深めて楽しそうに頑張っている娘の姿を見られるのは親としてはうれしいことです。

今日は、このような機会があるなら一度は大学を見てみたいと思いましたが、「学部学科説明会」で大学院の話聞いたことは良かったです。本人は進学する気はないようですが、ただ、私たち親が大学院へ行くという意識がないため、娘もそう思っているのかもしれないし、もしかしたら親に気を遣って言い出せないだけかもしれません。本人が本当に諦めているのか、あるいは考えていないのかはわかりませんが、もう一度、考える機会があってもいい、そういう話をしていいのかなと思いました。



# 役員会・評議員会 報告

2022年5月21日(土)、ホテルメルパルク名古屋にて、2022年度中部大学後援会役員会・評議員会が開催されました。3年ぶりの実開催の中、皆様のご協力により、すべての議事が滞りなく終了したことをここに報告いたします。

## 2021年度 後援会事業報告・決算報告

本会開会にあたり、はじめに大井田潤会長が挨拶し、役員・評議員の皆様へ、本会出席に対する感謝とともに、今後開催する大学行事への参加を呼びかけました。続いて竹内芳美学長が、後援会による大学への支援に対するお礼と簡単な自己紹介、また、大学の近況報告として、新型コロナウイルスの感染対策に教職員一丸となって取り組んできたことを報告されました。



大井田会長

その後、慣例により議長に大井田会長が選出され、出席状況の報告と、会則に則り本会が成立したことを宣言し、各議案の審議へと移りました。事務局から、「2021年度事業報告」と「2021年度決算」の報告、また和悦治監査より「監査報告」が行われ、審議の後、異議なく承認されました。

## 役員の新選出・委嘱 審議後には講演会を開催

「役員・評議員の選出・委嘱」では、大井田会長の再任が承認され、その後、会則に則り、会長が西川和範副会長と若月保昌副会長の再任を提案しました。監査には、会長が和悦治監査と稲垣辰広監査の再任を提案するとともに、幹事の谷川敬芳氏を監査に推薦し、満場一致で承認されました。また、新たに幹事・評議員の委嘱と合わせて、顧問に飯吉厚夫理事長・総長をはじめとした8名の先生方を委嘱しました。続けて、「2022年度事業計画案」と



記念品を受贈した役員と謝意を述べる竹内学長(右)

「2022年度事業計画案」とともに審議され、異議なく承認されました。すべての議事が終了後、竹内学長から



役員会・評議員会後に行われた講演会

任期を終えられた役員へ記念品が贈呈され、本年度の後援会役員会・評議員会は無事閉会しました。

その後、佐野充副学長による、「SDGs学際専攻で未来を変えよう」という演題で約40分の講演会を開催。日本でSDGsがなぜ重要なのか、中部大学のSDGs学際専攻についてなど、本年度から本格始動した中部大学のSDGs教育の特徴について語られました。

# 2021年度報告

## 2021年度 事業報告

### 1 | 役員会・評議員会開催

新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み、書面にて開催  
 (議案) 2020年度 事業報告及び決算について  
 役員・評議員改選について  
 2021年度 事業計画(案)及び予算(案)について  
 2021年5月21日 すべての議案について承認

### 2 | 「父母との集い」開催

学部学科説明会(大学開催)(1・2年生の保護者対象)  
 開催日:2021年11月27日(土) 参加者:257組 404名

学科面談	157組	就職相談(キャリア支援課)	16組
学生生活相談(学生支援課)	11組	留学相談(国際センター)	6組
図書館見学	85名	民族資料博物館見学	131名
キャンパス見学ツアー	96名		

「電話による個別相談」  
 3・4年生の保護者対象…実施期間:2021年6月28日~同7月15日 相談件数:157件  
 1・2年生の保護者対象…実施期間:2021年11月17日~同12月3日 相談件数:30件

「父母との集いWEB開催」(3・4年生の保護者対象)※1・2年生の保護者も閲覧可能とした  
 公開期間:2021年6月15日~同9月15日 トップページアクセス数:1,621件

「父母との集いWEB配信/中部大学の支援体制について」(1・2年生の保護者対象)  
 公開期間:2021年11月12日~同12月31日 トップページアクセス数:645件

### 3 | 会報誌等の発行

新入生の保護者のための「中部大学ハンドブック」発行(新入会員)  
 発送日:2021年6月11日  
 中部大学後援会会報「信頼」第67号発行(全会員)  
 発送日:2021年8月10日

### 4 | 2020年度教育活動顕彰授賞式

2021年8月4日開催 後援会より、教育活動振興支援金として援助  
 教育活動金虎賞:1名 教育活動優秀賞:13名 教育活動特別賞:1グループ、1組織

### 5 | 学内WEB業界研究会 協賛 (学生教育部キャリア支援課主催)

- ①春学期学内WEB業界研究会  
 開催日:2021年5月26日、29日、6月2日、5日  
 対象:学部3・4年生 参加企業:156社 申込み学生数:4,900名(延べ人数)
- ②秋学期学内WEB業界研究会  
 開催日:2021年10月20日、23日、27日、11月6日、10日、13日、17日、20日  
 対象:学部3年生 参加企業:474社 申込み学生数:3,072名(延べ人数)
- ③2月学内業界研究会  
 開催日:2022年2月7日~10日、14日~18日  
 対象:学部3年生 参加企業:701社 申込み学生数:8,670名(延べ人数)  
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため対面形式からWEB開催へ変更

### 6 | 役員懇親会

新型コロナウイルス感染症拡大のため、開催中止

### 7 | その他

- \*中部大学通信「ウプト」の送付(4回)
- \*資格取得講座・公務員講座受講料補助 12講座 365名
- \*就職対策試験検定料補助 12種 464名

## 2021年度 収支報告書 (2021年4月1日から2022年3月31日まで)

### 収入の部 単位(円)

科目	予算額	決算額	差異	摘要
前年度繰越金	22,256,803	22,256,803	0	
後援会会費	129,975,000	129,975,000	0	新入会員2,595名×@50,000、編入会員9名×@25,000
雑収入	5,000	36,916	△31,916	預金利息
収入合計	152,236,803	152,268,719	△31,916	

### 支出の部 単位(円)

科目	予算額	決算額	差異	摘要
助成金	111,957,375	111,586,615	370,760	
記念事業寄付金	1,000,000	1,000,000	0	大学の周年事業等への積立
課外活動支援金	45,000,000	45,000,000	0	クラブ・ボランティア活動等への支援、学生の健康増進への支援
教育・研究図書支援金	26,000,000	26,000,000	0	教育・研究に係る図書整備に対する支援
就職活動支援金	17,000,000	17,000,000	0	学内業界研究会、就職支援対策費、各種講座費用補助、就職対策検定料補助等
学生課外研究支援金	0	0	0	自主的チャレンジ活動への支援
奨学支援金	1,000,000	1,000,000	0	奨学奨学金制度への支援
教育活動支援金	3,000,000	2,629,240	370,760	授業改善に取り組む教員への顕彰、学生の成長度を測るアセスメント実施への支援
学生生活支援金	9,000,000	9,000,000	0	自主的な学びのための環境整備等への支援
コロナ対策臨時支援金	9,957,375	0	9,957,375	予備費から流用
事業費	15,500,000	5,528,924	9,971,076	
地区別後援会費	8,000,000	1,680,428	6,319,572	「父母との集い」運営費等
会議費	2,500,000	100,000	2,400,000	新旧役員懇親会会場キャンセル費
印刷出版費	4,000,000	3,648,496	351,504	後援会報「信頼」作成費等
災害見舞金	1,000,000	100,000	900,000	
事務費	19,020,000	15,091,378	3,928,622	
通信運搬費	8,000,000	4,859,078	3,140,922	後援会報・行事案内発送費等
後援会システム費	8,000,000	7,992,600	7,400	後援会システム大規模改修、保守のための費用
事務委託費	2,000,000	2,000,000	0	事務担当者委託費
印刷費	300,000	0	300,000	封筒等
消耗品費	250,000	55,894	194,106	コピー用紙、事務用品等
旅費	20,000	2,227	17,773	交通費
雑費	450,000	181,579	268,421	吊電・供花、振込手数料、収入印紙等
会費返還金	1,500,000	1,350,000	150,000	
複数在籍者会費減免に伴う返金	1,500,000	1,350,000	150,000	複数在籍者 会費減免45名×@30,000
積立金繰入	1,000,000	1,000,000	0	
後援会システム改修費用積立金	1,000,000	1,000,000	0	
予備費	※(9,957,375)		42,625	
次年度繰越金	3,216,803	17,711,802	△14,494,999	
支出合計	152,236,803	152,268,719	△31,916	

※予備費9,957,375円は助成金のコロナ対策臨時支援金に使用し、当該科目の予算額に振り替え

## 2022年度中部大学後援会役員・評議員

顧問	会長	副会長	監査	幹事	評議員
[ 理事長・総長 ] 飯吉 厚夫	大井田 潤	近藤 英之	和田 悦治	田中 亘	勝野 伸介
[ 学長 ] 竹内 芳美	西川 和範	川崎 光司	稲垣 辰広	三木 功一郎	大田川 寿穂
[ 副学長 ] (教育・学生担当) 花井 忠征	若月 保昌	大貫 裕治	谷川 敬芳	井出 浩行	大庭 雅樹
[ 学監 ] 後援会事務局長 大西 信之	若月 保昌	佐藤 隆幸	谷川 敬芳	松岡 茂	岩田 健司
[ 教務部長 ] 佐伯 守彦	和田 悦治	栗木光之輔	谷川 敬芳	福井 基泰	松井 茂博
[ 学生部長 ] 伊藤 守弘	稲垣 辰広	北川 健司	谷川 敬芳	小池 知治	戸賀 悟
[ キャリア部長 ] 櫻井 誠	谷川 敬芳	服部 忠利	谷川 敬芳	寺町 秀明	井戸 信吾
[ 大学事務局長 ] 市原 幸造	谷川 敬芳	本多 弘和	谷川 敬芳	清水 健	河村 孝広
		近藤 祐子		林 隆生	仙波 勝規
		伊藤 信隆			高井 雅彦
		廣田 達治			高井 真理
		篠田 健治			尾尻 和人
		岩井 博司			河相 家康
		中村 浩一			齋藤 和弘
		花井 将樹			西 浩史
		中村 浩一			山本 学
		大森 丈人			佐々 和也
		岩井 久司			伊江 洋司
		松浦 敦			丹羽 功
		伊藤 慎悟			恩田 享之
		棚橋 和雄			緒方 隆司
		石田 英樹			田村 寛司
					倉 豊
					中島 直彦
					伴 和俊
					中井 政司
					廣田 賢一
					森部 慶司
					長谷川雅敏
					近藤 勝久
					梅村 栄治
					福士 玲子
					関野 貴文
					加賀谷祐介
					石橋 満也
					北川 浩

※敬称略

# 2022年度計画

## 2022年度 事業計画

### 1 | 会員と大学との連絡をはかる事業

#### (1) 会議の開催

- 役員会・評議員会及び講演会
- 役員懇談会

#### (2) 『父母との集い』の開催

開催日	開催地	会場
6月 4日(土)	大 学	中部大学(人・応・生・現)3・4年生対象)
6月18日(土)	大 学	中部大学(工・経・国)3・4年生対象)
9月17日(土)	岐 阜	岐阜グランドホテル
9月24日(土)	松 本	ホテルモンターニユ松本
10月 2日(日)	福 岡	博多エクセルホテル東急
10月 9日(日)	浜 松	ホテルクラウンパレス浜松
10月16日(日)	金 沢	ホテル金沢
10月29日(土)	四日市	都ホテル四日市
11月12日(土)	大 学	中部大学(人・応・生・現)1・2年生対象)
11月26日(土)	大 学	中部大学(工・経・国)1・2年生対象)

#### (3) 出版事業

- 後援会会報「信頼」の発行(全会員)
- 「新入生の保護者のための中部大学ハンドブック」の発行(新入会員)

### 2 | 大学への助成

#### (1) 教育・研究図書への整備に対する支援

#### (2) 就職活動支援(学内業界研究会)

#### (3) 教育活動振興支援

#### (4) 記念事業への助成

### 3 | 学生に対する助成

#### (1) 課外活動への支援

#### (2) 就職活動への支援(資格取得講座受講料・就職対策試験検定料の補助等)

#### (3) 学生課外研究支援(夢・チャレンジ「ちゅとラボ」活動支援)

#### (4) 奨学支援

#### (5) 学生生活支援(修学サポート、学内環境整備 等)

#### (6) 災害見舞金の給付

### 4 | その他

#### 新型コロナウイルス感染拡大防止のための助成

## 2022年度 予算書 (2022年4月1日から2023年3月31日まで)

### 収入の部 単位(円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
前年度繰越金	17,711,802	22,256,803	△4,545,001	
後援会会費	139,650,000	129,975,000	9,675,000	新入会員2,789名×@50,000、編入会員8名×@25,000
雑収入	5,000	5,000	0	預金利息
収入合計	157,366,802	152,236,803	5,129,999	

### 支出の部 単位(円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
助成金	105,000,000	111,957,375	△6,957,375	
記念事業寄付金	1,000,000	1,000,000	0	大学の周年事業等への積立
課外活動支援金	46,000,000	45,000,000	1,000,000	クラブ・ボランティア活動等への支援、学生の健康増進への支援
教育・研究図書支援金	28,000,000	26,000,000	2,000,000	教育・研究に係る図書整備に対する支援
就職活動支援金	17,000,000	17,000,000	0	学内業界研究会、就職支援対策費、各種講座費用補助、就職対策検定料補助等
学生課外研究支援金	0	0	0	自主的チャレンジ活動への支援 夢・チャレンジ「ちゅとラボ」協力費
奨学支援金	1,000,000	1,000,000	0	貸費奨学金制度への支援
教育活動支援金	3,000,000	3,000,000	0	授業改善に取り組む教員への顕彰、学生の成長度を測るアセスメント実施への支援
学生生活支援金	9,000,000	9,000,000	0	自主的な学びのための環境整備等への支援
コロナ対策臨時支援金	0	9,957,375	△9,957,375	
事業費	21,000,000	15,500,000	5,500,000	
地区別後援会費	10,000,000	8,000,000	2,000,000	「父母との集い」会場費・運営費 等
会議費	4,000,000	2,500,000	1,500,000	役員会・評議員会、講演会・交流会
印刷出版費	6,000,000	4,000,000	2,000,000	後援会報「信頼」「ハンドブック」作成費 等
災害見舞金	1,000,000	1,000,000	0	
事務費	13,020,000	19,020,000	△6,000,000	
通信運搬費	8,000,000	8,000,000	0	後援会報・案内発送費 等
後援会システム費	2,000,000	8,000,000	△6,000,000	後援会システム改修、保守のための費用
事務委託費	2,000,000	2,000,000	0	事務担当者委託費
印刷費	300,000	300,000	0	封筒等
消耗品費	250,000	250,000	0	コピー用紙、事務用品 等
旅費	20,000	20,000	0	交通費
租税公課	10,000	0	10,000	
雑費	440,000	450,000	△10,000	吊電・供花、振込手数料、オープンカレッジ補助等
会費返還金	2,400,000	1,500,000	900,000	
複数在籍者会費減免に伴う返金	2,400,000	1,500,000	900,000	複数在籍者 会費減免80名×@30,000
積立金繰入	1,000,000	1,000,000	0	
後援会システム改修費用積立	1,000,000	1,000,000	0	
予備費	12,000,000	42,625	11,957,375	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための支援
次年度繰越金	2,946,802	3,216,803	△270,001	
支出合計	157,366,802	152,236,803	5,129,999	

\*コロナ対策臨時支援金については、支援内容を大学と協議の上、予備費より充当予定

## 中部大学後援会会則

- |   |   |
|---|---|
| <p>第1条 本会は中部大学後援会と称する。</p> <p>第2条 本会の事務局は中部大学内におく。</p> <p>第3条 本会は中部大学に協力し、大学を後援することを目的とする。</p> <p>第4条 本会は前条の目的を達するために、次に掲げる事業を行う。<br/>         (1) 大学の教育、研究及び施設設備の拡充<br/>         (2) 学生の就職斡旋活動に関する援助<br/>         (3) 大学と保護者との連絡・会報の発行<br/>         (4) 学生の福利厚生・奨学金援助<br/>         (5) 学生の課外教育活動育成に必要な事業・援助<br/>         (6) その他本会の目的達成に必要な事業</p> <p>第5条 本会は次の会員をもって組織する。<br/>         正会員 中部大学学生の保護者<br/>         賛助会員 本会の趣旨に賛助する者</p> <p>第6条 本会に次の役員をおく。<br/>         会長 1名 / 副会長 2名又は3名 / 幹事 各学科若干名<br/>         監査 3名 / 顧問 若干名</p> <p>第7条 会長、監査は評議員会において会員のうちから選出する。<br/>         2 副会長、幹事は会員のうちから会長が委嘱する。<br/>         3 顧問は役員会の議を経て会長が委嘱する。</p> <p>第8条 役員は次のとおりとする。<br/>         会長は会務を総理し、本会を代表する。<br/>         副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。<br/>         幹事は会長の指示を受け、会務を行う。<br/>         監査は本会の事業及び会計の監査にあたる。<br/>         顧問は本会の重要事項について会長の諮問に応じ又は助言する。</p> <p>第9条 役員は任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。<br/>         2 役員は任期満了後でも、後任の役員が就任するまでは、なおその職務を行う。</p> | <p>第10条 役員会は役員をもって組織し、会長が招集する。<br/>         2 役員会は次の事項を審議決定する。<br/>         (1) 事業計画に関する事項 (2) 予算に関する事項<br/>         (3) 決算に関する事項 (4) その他会長が必要と認める重要事項</p> <p>3 役員会は、役員総数の過半数の出席(委任状を含む)をもって成立し、議事は出席者の過半数の同意によって決定する。</p> <p>第11条 本会に評議員会をおき、評議員をもって組織する。<br/>         2 評議員会は毎年1回会長が招集し、次の事項を取り扱うものとする。<br/>         (1) 事業計画の承認 (2) 予算、決算の承認<br/>         (3) 会長及び監査の選出 (4) 会則の改正<br/>         (5) その他役員会において重要と認める事項</p> <p>3 臨時評議員会は、必要に応じて会長が招集する。<br/>         4 評議員会は、評議員総数の過半数の出席(委任状を含む)をもって成立し、議事は出席者の過半数の同意によって決定する。<br/>         5 評議員は会員のうちから別に定める定数基準によって会長が委嘱する。<br/>         6 評議員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。</p> <p>第12条 本会の経費は会費及び寄付金をもってあてる。<br/>         2 正会員の会費は50,000円とし、子女入学の際に納入する。<br/>         3 ただし、会員の子が複数人在籍する等の場合においては、会費を減免する。<br/>         4 なお、減免の詳細については、別に定める。</p> <p>3 賛助会員の会費は50,000円以上とし、入会の際に納入する。</p> <p>第13条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。</p> <p>第14条 本会の事務局は、庶務、会計の事務にあたる。<br/>         2 本会に事務局長をおき、会長が委嘱する。</p> <p>第15条 本会に地方支部をおくことができる。</p> |
|---|---|



# Snap





どんなときでも笑顔を忘れず  
楽しむ気持ちを大切に

# Campus



# 2023年4月、 中部大学に理工学部<sup>\*</sup>が誕生します。

※設置届出中。本設置計画は予定であり、変更となる可能性があります。

中部大学は新しい時代に即した分野横断型の3学科からなる理工学部を設置し、次世代産業のリーダーとして持続可能な社会を構築する科学技術者を育成します。

## 数理・物理サイエンス学科

定員40名

数理・物理科学の知識を身につけ、さまざまな事象の解明とイノベーションを通して、社会に大きく貢献します。



### 学びのポイント

- 1 数理学(数学・データサイエンスなど)と物理学(物理学、物質科学、宇宙・地球科学など)の基礎理論とともに実験とおして関連技術を学びます。
- 2 世界に発信できる専門性の高い新領域の研究を行い、次世代を拓く革新的な発想力を養います。
- 3 幅広い産業分野の就職はもちろん、高等学校教員免許状(数学/理科)の取得が想定されます<sup>\*</sup>。

### 想定される主な進路

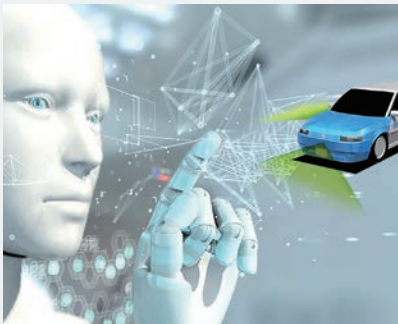
各種製造業(機械、電気電子機器、材料等) / 流通・インフラ系企業 / 情報・金融系企業 / 官公庁 / 高等学校教諭<sup>\*</sup> / 国内外の大学院に進学 など

※教職課程認定を申請中。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。

## AIロボティクス学科

定員80名

人工知能(AI)技術を駆使し、さまざまなロボットへの実装を通して、人とロボットの共存社会を実現します。



### 学びのポイント

- 1 AIを理解して使いこなせる技術とロボットの開発技術の2つの分野を同時に学びます。
- 2 AI分野では、深層学習をはじめとする最先端のAI技術を実践的に学び、AIに関する資格取得を目指します。
- 3 ロボット分野では、設計・試作・組み立て・運用を繰り返しながら開発する基礎を学びます。

### 想定される主な進路

AI技術者・データサイエンティスト・ロボティクスエンジニアとして機械・電気・情報系企業 / 製造業 / Sier企業 / 医療・福祉 / 生活関連サービス業 / 官公庁 / 国内外の大学院に進学 など

## 宇宙航空学科

定員80名

航空宇宙機の設計・開発・製造・利用の専門知識・技術を身につけ、次世代の航空宇宙産業の発展に携わります。



### 学びのポイント

- 1 航空宇宙産業をはじめ自動車・産業機械などの幅広い分野での活躍を目指し、機械系に加えて電気電子・情報分野も複合的に学べます。
- 2 実験棟には、風洞実験装置、電気推進装置、材料試験装置などの航空宇宙関連の大型装置が充実しています。航空宇宙・自動車産業で標準的に利用されるMATLABやCATIAも学べます。
- 3 航空宇宙関連企業の集積地という立地を生かし、現場での学びを重視し、企業の最新技術や課題について学ぶ特別講義やシナトルなどでの海外研修も実施します。

### 想定される主な進路

航空宇宙関連企業 / 自動車関連企業 / ロボット・工作機械関連企業 / 電気電子関連企業 / 金属・樹脂などの材料関連企業 / IT関連企業 / 官公庁 / 国内外の大学院に進学 など

# 学部を超えた文理融合の学び 「SDGs学際専攻」がスタート。

ESD(持続可能な開発のための教育)を長年実施してきた中部大学の教育をさらに発展させ、文理の枠を超えた「課題解決できる人間」の育成を目指して、今年度から「SDGs学際専攻」を開設しました。

※2022年度は、工学部、国際関係学部、人文学部の3学部限定で実施。

## SDGs学際専攻とは…

ワンキャンパスで専門を学んだ学生が、他分野の専門に触れることで多様な学びを理解するとともに、自分の専門と融合させて総合的な人間力を深める「中部大学独自の連携教育」を行います。SDGs学際専攻を修了した学生は、SDGsのマインドと文理の枠を超えて課題を解決する力を身につけることができ、その証として、学長認定資格が得られます。



### 履修した学生の声



最近、SDGsという言葉を目にする機会が多く、詳しく知りたいと思い履修しました。魅力は、環境や国際情勢など、その道の専門家による講義を受けられること。日本や海外の文化や思考の違いなどを学ぶことも楽しいです。卒業後は、ゼネコンの企業へ就職予定です。将来は、地球環境を守り、安心・安全で快適なまちづくりができる技術士として、地域社会の発展に貢献したいと思っています。

近藤 類さん 工学部 都市建設工学科4年 (履修科目:SDGs国際関係入門、グローバル人文学)

# 2022年度「父母との集い」開催のお知らせ

大学生活を知ることができる年に一度の機会です。全体会、学部学科説明会(大学会場のみ)、個別面談、就職・学生生活相談等の各種プログラムをご用意しています。ぜひご参加いただき、情報入手、情報交換の場としてお役にたください。お申し込みをお待ちしております。

お申し込みは  
こちらから



## 大学会場

※1・2年生の保護者対象

対象学部 人文学部・応用生物学部・  
生命健康科学部・現代教育学部

11/12(土)

対象学部 工学部・経営情報学部・  
国際関係学部

11/26(土)

## 地区会場

※全学部・学年の保護者対象

### 岐阜会場

岐阜グランドホテル

9/17(土)

### 浜松会場

ホテルクラウンパレス浜松

10/9(日)

### 松本会場

ホテルモンターニュ松本

9/24(土)

### 金沢会場

ホテル金沢

10/16(日)

### 福岡会場

博多エクセルホテル東急

10/2(日)

### 四日市会場

都ホテル四日市

10/29(土)

お申し込みがお済みでない方は、会場をお選びいただき、上記申し込みサイトよりお申し込みください。

## テレフォンガイド

お問い合わせ内容	担当部署	
後援会について	●「父母との集い」	▶ 後援会事務局(渉外課) 0568-51-4745(直通)
成績・学業に関すること	●試験・各種証明書(成績・在学・卒業・卒業見込) ●その他、就学上の相談 ●学習支援室	▶ 教務支援課 0568-51-4593(直通)
学生生活について	●休学・退学 ●奨学金(学内) ●各種願・届(住所変更等) ●課外活動 ●傷害保険 ●学内行事 ●通学 ●日本学生支援機構奨学金 ●学生相談 ●カウンセラー紹介 ●健康相談	▶ 学生支援課 0568-51-4697(直通) ▶ 日本学生支援機構奨学金 0568-51-9315(直通) ▶ 学生相談室 0568-51-9843(直通) ▶ 保健管理室 0568-51-4428(直通)
就職について	●資格取得講座 ●学内業界研究会・学内企業説明会 ●インターンシップ	▶ キャリア支援課 0568-51-4184(直通) ▶ インターンシップオフィス 0568-51-5198(直通)
学費・その他の納付金について		▶ 会計課 0568-51-3018(直通)
国際交流(留学)について		▶ 国際センター 0568-51-4694(直通) ▶ 地域連携センター 0568-51-4392(直通)
生涯学習に関すること	●公開講座 ●エクステンションカレッジ	▶ 渉外課 0568-51-5250(直通)
中部大学音楽祭・ キャンパスコンサートについて		▶ 入学センター事務局 ※入試情報ホットライン 0120-873941(直通)
入学試験について		

中部大学ホームページもご利用ください。 <https://www.chubu.ac.jp/>

## アンケートご協力をお願い

中部大学後援会会報「信頼」Vol.68はいかがでしたでしょうか。  
「信頼」に関する皆様のご意見・ご感想をお寄せください。

アンケートにご回答いただいた方にはもちろん中部大学オリジナルグッズを差し上げます。  
おひとり様1回のご応募とさせていただきます。(応募締切…2022年12月31日)  
アンケート内容等、詳しくはQRコード先のページをご確認ください。

アンケートは  
こちらから



### 住所変更について

住居移転、町名変更などにより住所が変更された場合は、  
学生支援課へ「保証人氏名・住所等変更届」をご提出くださいますようお願いいたします。